



特定非営利活動法人
スペシャルオリンピックス日本・高知
〒781-0321
高知市春野町秋山 2801-15 あじさい園内
TEL&FAX 088-803-2232
E-mail : kochi@son.or.jp

SON・高知☆通信

2021 年 9 月 No.58

2021 年度前期の SON・高知



No.58 Contents

- 1.【事務局】三一会よりご寄付頂きました
- 2.【陸上】高知 FD との交流
- 3.【ファミリー投稿】東京 2020 聖火リレー
- 4.【事務局】新社会人の紹介
- 5.【ファミリー投稿】PickUp! 成人式
編集後記

SON・高知ホームページ稼働中

<https://son-kochi.com/>

QR コードからもアクセスできます



【事務局】 三一会よりご寄付頂きました

SON・高知は、本県企業グループである西山グループの社会事業を担う公益財団法人三一会より20万円の寄贈を受けました。その目録贈呈式が5月14日（金）に（株）西山合名会議室において行われ、仲理事長と近藤事務局長が出席し、（公財）三一会の西山昌男理事長様から目録を寄贈して頂きました。

（公財）三一会は、「高知県における学術文化及び社会福祉の増進並びにキリスト教の振興に寄与することを目的」に、趣旨に沿った事業を行う団体に対し毎年助成金などの援助を行っており、本年度はSON・高知からの提案を採択していただきました。

新型コロナウイルス感染拡大のため、昨年度来から十分な活動が出来ていませんが、寄贈いただいた助成金はアスリートのために大切に使用させていただきたいと考えています。





高知 FD さんとの陸上セミナーを開催しました！

このたび、SON・高知は四国アイランドリーグ plus の高知ファイティングドッグス様のご厚意により、いろいろな催事やイベントを協同して実施していくことになりました！

その第 1 弾として、7 月 25 日（曜日）に、陸上セミナーを開催しました。高知 FD から浅利さんと、高知大学地域協働学部稲葉さんをお迎えし、短距離走の基本フォームとボール投げのフォームを指導していただきました。

アスリートたちの元気な姿はホームページ上に写真を多数掲載しているのので是非ご覧ください！ <https://son-kochi.com/video/>

写真ページはこちらからも→



これからも、このような交流をより活発にできるよう、そして SON・高知から何かできることを考え、いろいろと取り組んで行きたいですね。

（SP 委員長 友田 一志）

七月二十五日、障害者スポーツセンターで高知ファイティングドッグスさんの陸上セミナーに参加しました。準備運動のあと、ラダーやミニハードルを使って短きより走のトレーニングをしました。僕はミニハードルが苦手で難しかったけど、繰り返し練習をして上手にとべる事ができて良かったです。

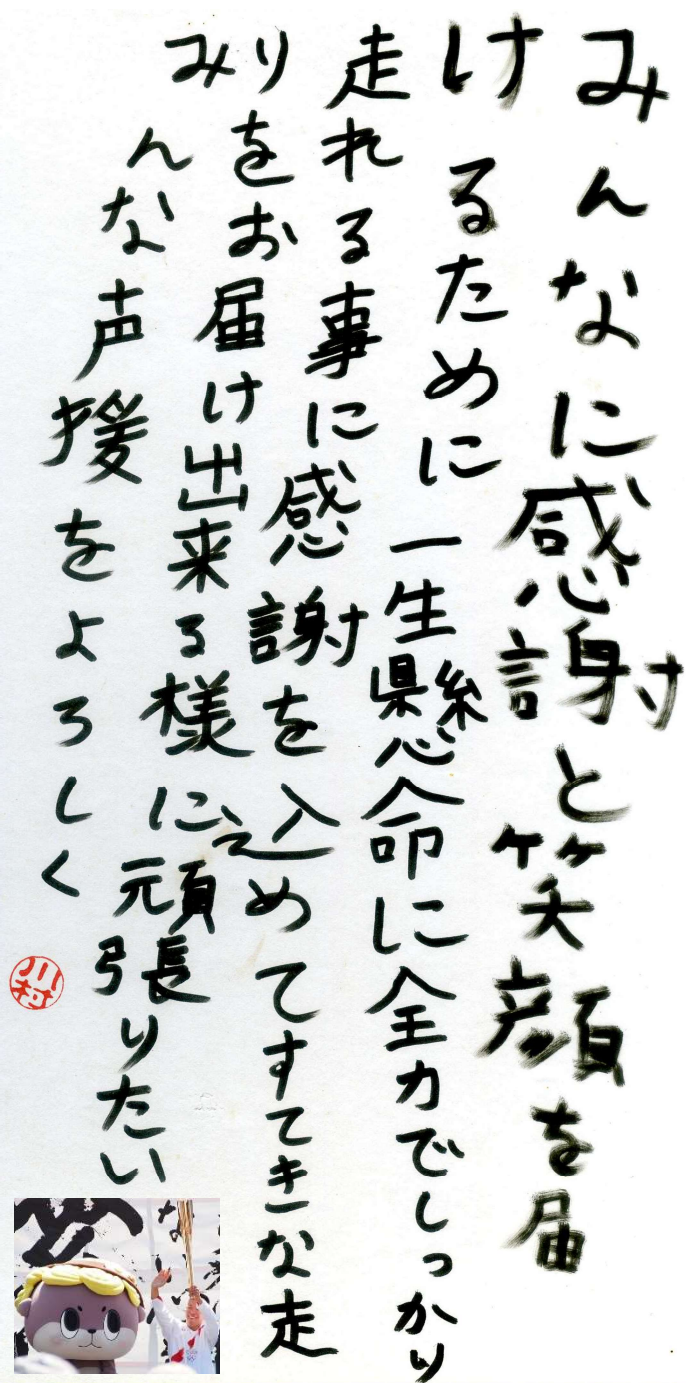
次は、ソフトボール投げをしました。最初に投げ方をくわしく教えてもらってから、投げる練習をしました。そのあとネットに向かって一人ずつ投げました。最後に僕の順番がきて、思いっきりボールを投げました。ボールはネットを越えて林の中に飛んでいきました。僕は、ソフトボール投げが得意です。だから高知ファイティングドッグスさんに教えてもらえるので、楽しみにしていました。次があればまた参加したいです。

最後に全員で写真をとって終わりました。高知ファイティングドッグスさんありがとうございました。アスリート 片岡 祐太

【ファミリー投稿】 東京 2020 聖火リレー

日本勢の健闘が光った東京オリンピック、パラリンピック。両大会は人々に感動を与え、無事に終了しました。

SON・高知からは、この東京 2020 大会の聖火リレーに 3 名が選出され、高知県内を力走しました。その中から、川村信太郎さんの雄姿をお届けします！



【事務局】 新社会人の紹介(近藤可連くん)

学生時代から SON・高知に所属し、今年4月から、新たに新社会人となったアスリートを紹介します。引き続き SON・高知でアスリートとして頑張るのは川淵由香さん、近藤可連くん、友田悠太くんの3人です。

今号では、近藤可連くん、友田悠太くんを紹介します。まずは、近藤可連くん。



たくさんの方に見守られて、聖火をつなぎました！



卒業してから

近藤 可連
卒業は2021年3月に高知市立高知寺町中学校を卒業しました。4月からシーグラス高知へ自転車通勤で30分かけて通っています。シーグラス高知から、サニーマート南国生鮮菜工場へ行き、そこで「サニーマートオリジナル食交子」をつめる作業をしています。工場内は10度のため、夏でもダウンベストを着て作業をしています。手洗いや消毒、爪や髪など身だしなみにも気を付けています。
作業は大変だけど、大変なことは忘れました。入社してすぐ、4月19日に聖火ランナーとして、お世話になった皆さんにありがとうの気持ちを含めて、走りました。卒業によって新しい生活をトーチからスタートできて思い出となりました。
これから仕事をしながら生きていく、お母さんを助けていく、これが卒業の目標です。
まだまだ、陸上もがんばります。

入社式での意気込み発表



初出勤！

昨年1年間は学校生活最後の年ながら、コロナ禍で様々な行事が中止になり、卒業後の進路も心配した中でしたが、この4月から開所したシーグラス高知さんとのご縁があり、通所しています。自転車通勤・8時間勤務など、生活スタイルが大きく変わり、当初は私の方がときどきしながら後ろ姿を見送る日々でした。入社から5か月が過ぎ、就寝前には明日着ていく服をしっかりと準備、朝は目覚まし音がなくても起きて、寝ていたベッドのシーツ・かけ布団をベッドメイキングのようにピシッとなおし、決まった時間になるとかっちり出かけて行きます。帰宅後はお弁当箱などをリュックからすべて出し、朝のかっちり感とは逆に、仕事で着た作業服はその辺に脱ぎさらした状態。この違いは仕事への気持ちへ切り替えのための可連なりの处世術なのかもしれません。社会人として、仕事の幅や応用力など、まだまだ勉強するところがたくさんありますが、働くことで社会とつながり、人と出会い、さまざまな経験を重ね、生活や心を豊かにしていくことを学んでいってほしいと願います。

近藤 亜矢

【事務局】 新社会人の紹介(友田悠太くん)

つづいて、友田悠太くんです。

＝○＝○＝○＝○＝○＝○＝○＝○＝○＝

僕は、3月に高知県立日高特別支援学校高知みかつき分校を卒業しました。

4月1日から医療法人永島会永井病院の環境整備部で主に病棟の清掃や設備の清掃、消毒をしています。

社会人になって、ゴミやほこりなどが残らないように確認したり、分からなかったり手順が抜けないようにメモに自作の手順表を作ってきてきれいに清掃することをがんばります。

そしてお年寄りと会話するときの声の大きさやスピードも考えて、やっています。

目標は、仕事ではほこりやごみが完璧になくなるようにするように清掃するのと、自分で働いたお金で1人で自立ができるようになることとその働いたお金で好きな物を買ったり、友達と旅行したりすることです。

そして僕を産んでくれたお母さんや社会のことを色々教えてくれたお父さんに感謝の言葉で「ありがとう」と伝えたいです。

SON 高知では競泳、フロアホッケー、バドミントンをやっていますが、コロナが収束したら、

★競泳は自己ベスト更新を続ける！

★フロアホッケーは、大会に出てメダル！

★バドミントンは試合にでてまず1勝！

を目標にしてがんばります。

＝○＝○＝○＝○＝○＝○＝○＝○＝○＝

近藤可連くん、友田悠太くん、仕事もSOも頑張ってください！

次号では、川渕由香さんを紹介しますよ。



【ファミリー投稿】 PickUp！成人式



編集後記

6・7月はコロナ感染者数増を受けて、プログラム活動を休止していた中、8月からは活動再開となり、やっと明るい兆しが見え始めたころ、高知県内でのかつてない感染の拡大のため、やむなく9月の活動は休止となりました。出口の見えない中ながら、ワクチン接種の促進や時差登校・出勤など、コロナに負けるな！の精神は少しずつ、「自粛・制限」から「新しい手法を取り入れながら、対策を講じた行動をとる」へと変化をもたらしているようです。

こうした状況の中で、聖火リレーの経験をしたアスリート達、社会人として新しい生活をスタートしたアスリート達、当たり前に行っていたことができないコロナ禍だからこそ周囲の人への感謝の気持ちを強く感じ、自分を奮い立たせることができたのではないかと感じています。

7月末に開催されたファインディングドックス様との交流会では、久しぶりに顔を合わせたアスリート達の満面の笑み、楽しみにしていたという言葉、真夏の暑い中でしたが、みんなの熱心に取り組む様子に、こちらも元気をもらいました。アスリート達からの発信に、SON・高知としてもアップデートした活動で応えていきたいと思います。

(事務局長 近藤 亜矢)

アスリート・コーチ・ボランティア募集中！

SON・高知では、一緒に活動するアスリート、コーチ、ボランティアを常時募集しています。

SOでは、スポーツ活動に参加する知的障害のある人を「アスリート」と呼んでいます。知的障害のある6歳以上の人ならば、誰でもアスリートとして参加する資格があります。また、スポーツトレーニングプログラムでは、多くのコーチが活躍しています。専門的な技能や競技経験が無くてもぜひご参加ください。コーチ育成のための研修会も開催しています。

SOはアスリートを中心に、そのファミリーとボランティアがともに活動することで成り立っています。出来ることを出来る範囲から結構です。ぜひご参加ください。

【お問い合わせはこちら】

特定非営利活動法人
スペシャルオリンピックス日本・高知

〒781-0321

高知市春野町秋山 2801-15 あじさい園内

TEL&FAX 088-803-2232

E-mail : kochi@son.or.jp

賛助会員協力をお願い

スペシャルオリンピックス日本・高知(SON・高知)では、活動を支援していただける「賛助会員」を募集しております。スペシャルオリンピックスの活動は、個人、企業・団体などのご寄付、協賛によって支えられています。SON・高知の活動主旨をご理解いただき、運営と活動のご支援をいただきたく、賛助会員を募集しております。個人・団体とも何口でも結構です。どうぞご協力をお願い申し上げます。

賛助金の年額は 個人様：一口 3,000円
企業・団体様：一口10,000円 となっております。

送金は、下記の銀行口座へのお振込みにてお願いいたします。

銀行口座：四国銀行本店営業部 普通預金 5139294

特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本・高知

理事 仲 慶三

※お問い合わせは事務局（会計責任者 高石美香）まで電話またはE-mailでお願いいたします。

ご支援、ご協力戴いた方については本機関紙やホームページ、各行事でのご紹介等何らかの形で必ず、PRをさせていただきます。

このニュースレターは、富士フイルムビジネスイノベーションジャパン(株)高知営業所様のご協力で印刷しております。

特定非営利活動法人 スペシャルオリンピックス日本・高知